

図書館だより

2026年6月

市川市立第三中学校図書館

6月になり、いよいよ梅雨に入ります。
公園の花だんや家々の庭に美しい色合いのあじさいが咲いているのを見かけます。
外で活動ができない時は、じっくり読書を楽しんではいかがでしょう。新刊本も多数入荷します!



☆6月・7月の図書館の予定とお知らせ☆

★今年度も、蔵書点検を6月・7月に行います。

6月19日(金)～7月10日(金)まで休館
終了次第開館します。



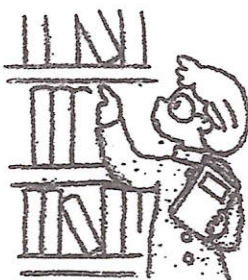
貸出 6月8日(月)まで (貸出し期間 1週間)

返却 6月15日(月)まで(厳守)

★まだ未返却の本がある生徒がいます。至急返却してください。

★教室・ロッカーなどでバーコードのついた図書館の本を見つけたら、図書館または返却箱まで届けてください。

(返却箱は、教室棟2階図書館入り口前にあります。)



四季のことば

梅雨寒

蒸し暑い日が続く梅雨のさなかでも、暖房を入れたいような寒い日があります。

これは、オホーツク海の高気圧から吹く、冷たい北東の風の影響によるものです。

梅雨寒が長く続くと、農作物に影響を及ぼします。



新刊本の紹介

(trc HP参照)



逃げる田中

石川 宏千花作
小鈴 キリカ絵

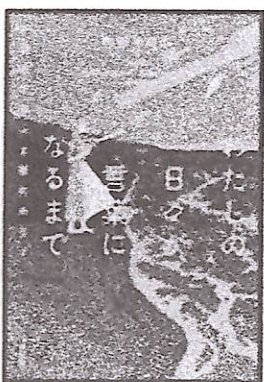
中学1年生の曾我以印は、脱兎のごとく駆けるクラスメイトの田中さんを目撃する。何かから逃げる田中さんには、以印の知らない秘密が隠されていて…。『飛び教室』連載に加筆修正し書き下ろしを加えて単行本化。



ノアハム・ガーデンズの家

ペネロピ・ライヴリー著
斎藤 倫子訳

1970年代初頭の英国、オックスフォード。ふたりの大おばや下宿人と暮らす14歳のクリアは、ある日、物置のトランクのなかに、彩色された木の板を見つけ…。イギリスで50年間読みつがれてきた名作を初日本語訳。



わたしの日々が、言葉になるまで
小説家に学ぶ言語化のコツ

町田 そのこ著

自分の気持ちがモヤモヤしているときの対処法は？誤解されるのが怖くて言えないときは？読んでもらえる文章にするコツは？自分の言葉を持つには？作家・町田そのこが言語化に関する57の悩みに答える。

入荷・入荷予定の本

- あつかったらぬげばいい (MOEのえほん)・その、しんどさは「季節ブルー」
 - 数字でわかる!こどもSDGs 地球がいまどんな状態かわかる本
 - 古都琴子は好きに生きるの、あしからず・しらんけどな・ピスケット
 - シヤドウ・ベイビー・神の蝶、舞う果て・人生がちょっとよくなる文章術
 - 大災害からいのちを守る科学の図鑑・ユリの便箋・幸運を呼ぶ図鑑
 - JA全農広報部さんにきいた世界一おいしい野菜の食べ方
 - 一日がしあわせになる朝ごはん・風待荘へようこそ
- など。